地図に図形を表示する

続いては、Google マップ上に図形を表示させる。そのためには、1-1 で学んだ Google マップを表示させるクラスに加えて、図形を表示させるクラスを用いる。今回は、Google マップ上に円を表示させるクラスを使って、指定した緯度経度に円を表示させてみる。フォルダ「1-2」直下の「main.js」に は、以下のソースコードのうち黒字の部分(1-1 の「main.js」と同じ文)が記述されているので、その下の緑字の部分をその「main.js」に書き加えてアップロードし、地図の表示を確かめよう(今後、緑字の部分については「書き加え」を意味し、「+」より後の部分を書く。なお、「+」のみの行は空白行を加える)。

main.js

```
'strict'
var map = null;
function initMap() {
 map = new google.maps.Map($('#map').get(0), {
   center: {lat: 43.068543, lng: 141.351128},
   zoom: 15
   });
+
  // circle
  var circle_coordinate = {lat: 43.076490, lng: 141.333961};
+
  var circle = new google.maps.Circle({
+
    map: map,
    center: circle_coordinate,
    radius: 100
+
  });
```

上手くいけば、地図上の北大敷地内に黒い円が描かれているはずである(次ページ図)。

地図上に円を描くには、google.maps.Circleクラスを用いる(プログラム13行目)。14行目の「map」 オプションで円を表示させる Google マップを指定し、15 行目の「center」オプションで円の中心を 指定している。円の中心の緯度経度は、その前の 12 行目で「circle coordinate」という変数に格 納しているので、15 行目では変数名「circle coordinate」で指定する。16 行目の「radius」オプシ ョンは円の半径を実際の距離で指定するもので、m 単位で指定できる。ここでは実際の大きさで半 径 100mの円を描いていることになる。

時間があれば、円の場所や半径を変えてみよう。

なお、11行目は円を描くことを明示しているコメントであるので、プログラムの動作には関係ない。

2 plymylabjplyurit40/essn/; x +	-	Ø	×
そ ② ② 保護されていない通信 play.mylab.jp/guest145/lesson/googlemapsapi/sample-2-1/index.html	☆ 🔽	10	:
地図 加空写真 たのは、生品基大学大学医惑、 ・単語之 、ない、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、、	Iーヒー 🖓 小 🤤 法国公園 👰	Land Land	に 100000 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二
	苗穂クリー 公開 札幌苗穂彩信 住保育園 ♥	-シ ふし E間 🗣) C 50 M
	雪田メグ 筋震と乳の スタジオカティ	ミ 史 招 マ 千歳線	101
	昌泉 蔵ノ湯 北1条束 10 泉水	10.7711 2.07	R Shite
したりシーシードには6 ・ 北東市会子単語 6 ・ エスエポス活動 1 北京北ポス活動 1 北京市会子 1 北京市会子 1 北京市会子 1 北京市会子 1 日本市会子 1 日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日本日	P P HLWEI	而立上白: 一類水	石小 C
	北海道礼祭 水7条	東高・	
		レダ油田 札幌5点	+